



令和3年度当初予算総額は

99億9,932万円です

【内訳】

		(前年度比)
一般会計	72億 888万円	(▲2.7%)
特別会計	27億 9,044万円	(+0.4%)
国民健康保険	17億 7,781万円	(▲2.8%)
後期高齢者医療	2億 2,323万円	(+3.4%)
土地取得	462万円	(+1.9%)
下水道	7億 8,479万円	(+7.8%)

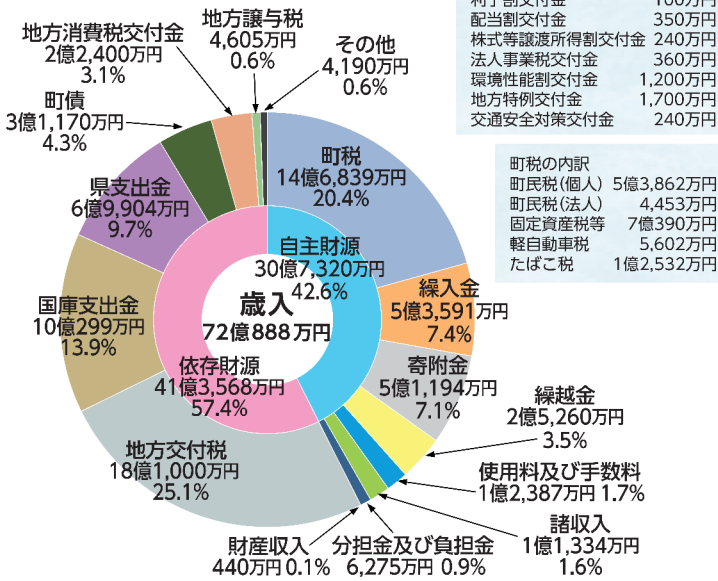


歳入 1年間に町に入るお金

一般会計予算 72億 888万円の内訳

1年間に町が支出するお金 **歳出**

◆歳入内訳



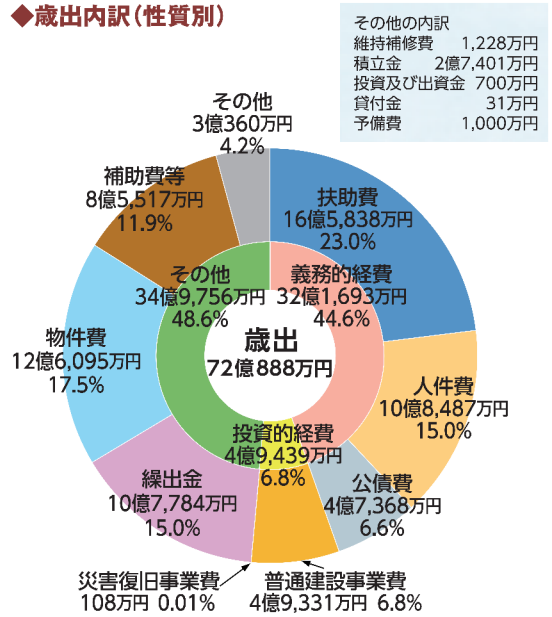
その他の内訳

利子割交付金	100万円
配当割交付金	350万円
株式等譲渡所得割交付金	240万円
法人事業税交付金	360万円
環境性能割交付金	1,200万円
地方特例交付金	1,700万円
交通安全対策交付金	240万円

町税の内訳

町民税(個人)	5億3,862万円
町民税(法人)	4,453万円
固定資産税等	7億390万円
軽自動車税	5,602万円
たばこ税	1億2,532万円

◆歳出内訳(性質別)



その他の内訳

維持補修費	1,228万円
積立金	2億7,401万円
投資及び出資金	700万円
貸付金	31万円
予備費	1,000万円

◆歳出(目的別) ()内は町民一人あたり内訳

<p>社会・児童福祉、医療など</p> <p>民生費</p> <p>26億5,662万円 (168,002円)</p>	<p>行政運営、選挙、統計など</p> <p>総務費</p> <p>12億2,667万円 (77,574円)</p>	<p>道路、公園の整備・管理など</p> <p>土木費</p> <p>8億881万円 (51,148円)</p>	<p>教育、スポーツ振興など</p> <p>教育費</p> <p>6億5,262万円 (41,271円)</p>	<p>保健衛生、ごみ処理など</p> <p>衛生費</p> <p>5億9,968万円 (37,923円)</p>
<p>町債、借入金の元金利子返済</p> <p>公債費</p> <p>4億7,368万円 (29,955円)</p>	<p>農業振興、農地整備など</p> <p>農林水産業費</p> <p>4億6,005万円 (29,093円)</p>	<p>消防・防災など</p> <p>消防費</p> <p>2億2,517万円 (14,240円)</p>	<p>議会運営</p> <p>議会費</p> <p>7,728万円 (4,887円)</p>	<p>商工費、災害復旧費など</p> <p>その他</p> <p>2,830万円 (1,790円)</p>

※令和3年1月末現在の住民基本台帳人口15,813人で算定

まちの家計簿

町の一般会計予算を
年収400万円の世帯にたとえると・・・



収入

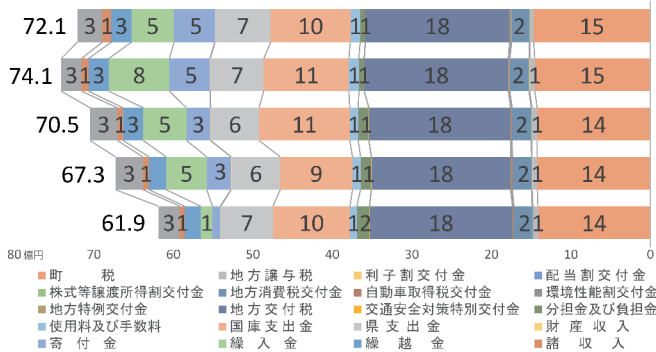
給料(町税)	81万5千円
前年度より繰越 (繰越金)	14万円
不動産収入 (負担金・使用料・手数料)	10万4千円
財産売却(財産収入)	2千円
賞金、配当金(寄附金)	28万4千円
預金より引出し(繰入金)	29万7千円
その他収入(諸収入)	6万3千円
実家からの援助金 (交付税・交付金・国県支出金)	212万2千円
銀行等から借入(町債)	17万3千円
合計	400万円

支出

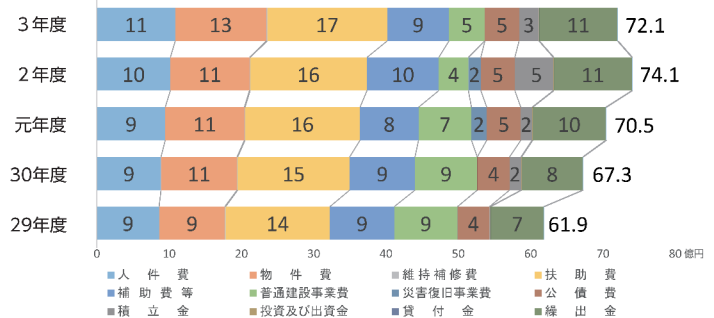
医療費、養育費など(扶助費)	92万円
食費(人件費)	60万2千円
借金の返済(公債費)	26万3千円
親類への援助金(繰出金)	59万8千円
光熱水費、物品購入など (物件費)	70万円
自治会費、文化活動費など (負担金・補助金・出資金)	47万8千円
貯金(積立金)	15万2千円
自宅修繕、車購入など (維持補修・建設事業費)	28万1千円
その他の費用 (災害復旧事業費・予備費等)	6千円
合計	400万円

一般会計当初予算の推移

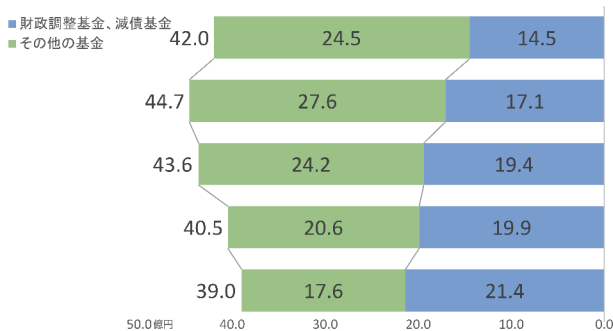
(歳入)



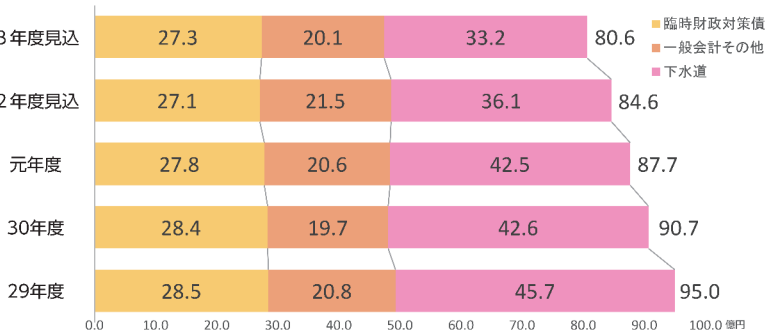
(歳出) 性質別



基金残高の推移



町債残高の推移



- 歳入**
 - ・人件費 非常勤職員報酬、常勤職員給与、社会保険料等
 - ・公債費 町債の元利返済にかかると費用
 - ・扶助費 社会保障制度の一環で、生活を維持するために支出する経費。児童手当、障害者自立支援費、各種医療給付費等
 - ・普通建設事業費 道路、橋りょう、学校等の新増設事業費等
 - ・災害復旧事業費 自然災害被害の復旧に要する経費
 - ・物件費 光熱水費や物品購入、委託料等の消費的な経費
 - ・補助費等 各種団体等への補助金、構成員等の割合に基づき負担する負担金等
 - ・繰入金 特別会計に対して繰出すお金

- 用語解説**
 - ・歳入 町税、町民税、固定資産税、町たばこ税、軽自動車税等
 - ・地方交付税 国税の中から町の財政事情に応じて国から交付されるお金
 - ・国県支出金 特定事業のために国や県が交付するお金
 - ・繰入金 基金(積立金)の取り崩しおよび特別会計からの繰入
 - ・町債 建物の建設など大きな事業を行うために町が借入れるお金
 - ・臨時財政対策債 地方交付税の減少等による歳入不足を補うために発行を認められた町債

このような事業に取り組みます



令和3年度に取り組み主な事業を、新規事業を中心に第5次大刀洗町総合計画の基本目標に沿って紹介します。

1. 豊かなくらし

(快適、美しい、安心、賑わい)

○地域公共交通対策事業

39,114万円

(国補助785万円、基金等1,300万円)

一般財源1,826万円

校区、行政区や交通事業者などと協議し交通計画を策定すると共に、公共交通空白地域を解消するための取組みを検討します。移動手段の確保のため、巡回バスを試行するほか、既存の公共交通の維持確保のため、甘木鉄道や西鉄バスへの補助も行います。

○住宅改修補助金

300万円

(一般財源300万円)

町内事業者による住民の住宅改修に対して町が一部補助することで、地域経済の活性化、居住環境の質の向上を図ります。

○ため池浚渫調査設計業務

546万円

(諸収入546万円)

防災重点ため池に指定された町内のた

め池の浚渫を行うにあたり、土量を調査することで事業の優先順位を検討します。

○大刀洗公園遊具改修事業

4,066万円

(諸収入4,066万円)

老朽化した大刀洗公園の複合遊具を更新します。

○防災行政無線実施設計事業

431万円

(地方債430万円、一般財源1万円)

災害時等における緊急情報等を住民に即時に伝えるための通信手段として、防災行政無線を整備するための調査・設計を行います。



2. 輝くひと

(健やか、温かい、学び)

○認知症予防音楽サロン事業

172万円

(諸収入172万円)

65歳以上の高齢者を対象に合唱や運動、楽器演奏等を実施することにより、脳の活性化や呼吸器・身体機能の強化を図り、認知症の予防につなげます。

○子ども医療費支給事業

6,007万円

(国補助2,566万円、諸収入184万円、一般財源3,257万円)

令和3年4月診療分から、小学生通院の自己負担限度額を引き下げ、中学生までに対象を拡大します。

○潜在保育士就労支援事業

34万円

(一般財源34万円)

潜在保育士に対して、講師による研修や保育園での実務研修を行います。また、園の職員との意見交換等によって町内保育園での就労につなげます。

○中央公民館大規模改修設計業務委託

1,650万円

(地方債1,650万円)

生涯学習施設・災害避難所としてバリアフリー等、機能強化を目指して中央公民館改修工事の実施設計を行います。

3. 繋がるまち

(協働、拓く)

○大刀洗まちづくり大学

360万円

(一般財源360万円)

慶応義塾大学と連携し、まちづくり勉強会の開催・まちづくりを担う人材育成事業・評価、研究スキルを持つ住民を養成するためのゼミ式勉強会を実施します。

○結婚新生活支援事業

1,800万円

(国補助1,200万円、一般財源600万円)

婚姻に伴う住居費用や引越し費用等の経済的負担の一部を支援します。

